

上越地域在宅医療推進センター

第一回在宅療養支援機能 スキルアップ懇談会を開催しました

○9月19日（木）19時より上越医師会館にて、第1回在宅療養支援機能スキルアップ懇談会を開催しました。参加者は、診療所医師会会員17名、訪問看護ステーション看護師17名、地域包括支援センター3名、居宅介護支援事業所6名、上越市・妙高市行政3名、他2名、事務局3名、推進センターコーディネーター2名の53名でした。今回人数調整のため参加希望の方数名にお断りする事となり申し訳ありませんでした。

○懇談会の内容

- ▶ 上越地域の在宅医療の現状と課題
揚石上越地域在宅医療推進センター長
- ▶ 好事例の発表：杉田和美ケアマネジャー
- ▶ 対談：「訪問看護を知ろう」
羽尾介護保険部副担当理事
小林訪問看護 ST 協議会会長
- ▶ テーブル懇談（7グループ）と発表
- ▶ 全体のまとめ、アンケート記入
五十嵐介護保険部副担当理事に、司会進行を務めていただき、定刻通り終了しました。

初顔合わせで緊張した面持ちの方もいらっしゃいましたが、テーブル懇談では和やかに話がはずんでいました。

○アンケート結果について（回収数44）

- 1)懇談会の目的の理解
- 2)好事例発表の理解
- 3)医師と訪問看護師の対談
- 4)グループ懇談
- 5)全体評価 についての5段階尺度評価に加え、
- 6)自由コメント（次回への希望・感想など）でアンケートを行いました。

1)～5)に関しては、全体集計・職種別集計ともに①十分できた と、②できた の評価が90%以上を占めました。訪問看護師・ケアマネジャーからは、“医師となかなか話をする機会がないので、直接いろいろな話ができ良かった” “相互理解・多職種連携が重要”という意見が目立ちました。

以下は、医師のコメントです。

（1）懇談会の感想

- ▶ 多くの方が参加されていてビックリした
- ▶ 各職種の方の話が聞け参考になった
- ▶ 事例発表は好事例すぎた
- ▶ 自分の経験について話げできた
- ▶ 良い雰囲気ですいろいろな話げできたと思う

（2）次回、取り上げてほしい内容など

- ▶ 医師からの在宅療養支援の実際についての発表
- ▶ だめだった事例とその検討
- ▶ 地域ごとの多職種での懇談があれば良いと思う

（3）今後に向けての提言

- ▶ 在宅医療に参加していない医師にこそ参加を促すべきかと思う
- ▶ 具体例を皆で考えたいのか、システム構築をめざすのか、会の目的がはっきりしていない気がした



アンケートのご意見も参考させていただき次回の開催を計画します。医師会の先生方が気軽にご参加いただける会になるよう、工夫していきます。是非ご参加下さい。